

東大津高校・過去3年の進路状況 (08年4月現在)

【現役生の進学先】

	08年3月卒			07年3月卒			06年3月卒		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
在籍生徒数	210	177	387	213	218	431	229	196	425
国公立大学	20	24	44	29	24	53	26	17	43
私立大学	133	128	263	122	158	280	139	133	272
専修学校	7	11	18	6	16	22	12	19	31
公務員	4	0	4	1	1	2	0	0	0
その他	46	14	60	55	19	74	52	27	79

【主な大学の延べ合格数】

	08年3月卒			07年3月卒			06年3月卒		
	現役	浪人	計	現役	浪人	計	現役	浪人	計
国公立大学	53	20	73	58	17	75	47	13	60
私立大学	764	196	960	810	202	1012	750	169	919
(短大含む)									
同志社大学	20	18	38	16	14	30	14	12	26
立命館大学	76	46	122	112	26	138	90	19	109
関西大学	53	17	70	35	8	43	38	16	54
京都産業大学	64	8	72	98	16	114	85	13	98
龍谷大学	139	38	177	114	43	157	132	31	163
佛教大学	68	0	68	72	3	75	35	4	39

06年度(29期生)は、関西圏の私立大学への現役合格が増加。07年度(30期生)は、立命館大学の現役合格数が過去最高の112名となった。08年度(31期生)は、1クラス少なかったが、国公立大学(4年)に50名が合格。特に部活動をやりながら京都大学(1名)や神戸大学(2名)に現役合格したことは、特筆に値する。ほとんどが滋賀大学(15名)、滋賀県立大学(11名)など近畿圏の大学。私立大学では、同志社大学、関西大学、龍谷大学で過去3年間で最も多くの現役合格を出した。

(進路指導課 南田 智美: 12期生)

先輩から一言 堀江 潤

(平成19年度卒業) 京都大学工学部

中学3年の時には塾に行つて何とか東大津に入ったのですが、京大に塾なしで現役合格することができました。僕は陸上競技を本気でやるために東大津を選んだので、部活を引退するまでは勉強よりも陸上のことで頭がいっぱいでした。学校・部活から帰ったらくたで、十時就寝、五時起床、早朝ジョグ、学校・部活。しかし、暇な時間が嫌でご飯を待つとき、風呂、トイレなどちよつとした時間に単語帳なり参考書なりを開いていました。通学に片道50分ほどかかったのでその時間も利用しました。部活は故障したり練習に失敗したりで不完全燃焼でしたので、部活の時間が終わつてからはその悔しさをはらしたいという気持ちもあり、一日に何時間勉強するというよりも部屋中の時計すべての電池を抜いて勉強しました。するとだんだん勉強が楽しくなつて「知ること」が楽しくなりました。それでも疲れると走っていました。3年の2学期になつてもまだ走り続けていましたが、勉強はかなりやりました。センター対策、二次対策ととにかく過去問や赤本をやり尽くしました。それが楽しく面白く思えました。学校の授業以外は特にやらなかった科目もあり、一人ではできない科目は東大津の先生に見てもらったりしました。それから、家族の協力もあり家族内でのルー語(仏の顔もスリタイムスまで、みたいな)を使つたりして英語を覚えたのも効果的でした。

僕は京都大学に合格するのに必死の「努力」をしたわけではありません。もちろん「才能」があったわけでもありません。「努力」でも「才能」でもないもう一つの力「楽しむ」。この力をぜひ東大津での3年間でつけてください。

恒例の学校見学会

8月21日(22日)の2日間東大津高校内において学校見学会が開催されました。平成10年より始まったこの行事も今年で10年目。

今回も約1,000人の中学生が本校を訪れました。吹奏楽部によるオープニングセレモニーに続き、校長先生、現役生、卒業生によるスピーチでは本校の良さをいろいろな角度からとらえ、笑ひもまじえながらアピールされていました。クラブ見学や授業体験は特に目を輝かせていました。また11月15日にも今年2回目の学校見学会が予定されています。

Open School

